

別表1 名古屋市学校保健・安全活動優良校 優秀賞（優良校の中で取組が特に優秀な学校）

区	学校名	児童・生徒数 (人)	学級数 (学級)	審査において、特に高評価を得た内容
西	枇杷島小学校	361	15	<p>「健康のために体を動かす工夫」をテーマに掲げ学校医・学校・PTAが連携して保健教育を実施している。</p> <p>特に、スクリーンタイムの増加が児童の体力・視力の低下につながっているという実態を解消しようと、児童の運動習慣確保のために、児童委員会活動や外部講師を活用し全校児童に外遊びを推奨した。</p>
中川	露橋小学校	267	14	<p>消防士や看護師などの外部講師や学校医と連携しながら、心肺蘇生法や思春期セミナーなど体験的な活動を取り入れた保健指導を実施している。</p> <p>また、安全な廊下歩行のために、児童が校内危険ポイントを調べて掲示したり校内でけがが多く発生している場所に注意喚起のステッカーを貼ったりして学校安全に力を入れている。</p>
港	神宮寺小学校	166	8	<p>児童の心と体の健康を大切に、相談活動に重点を置いて取組を行った。スクールカウンセラーと連携し、児童や保護者との面談を積極的に行ったことで、精神面の安定が見られた。</p> <p>また、学校歯科医や薬剤師が実際に児童に指導する中で、自身の歯並びに合った磨き方や学校環境衛生について関心を高めた。</p>
東	桜丘中学校	330	12	<p>生徒の委員会活動において、熱中症や食中毒、けが、感染症の予防について標語コンクールやポスターの作成等の主体的な活動を通して、全校に予防の啓発を行っている。</p> <p>加えて、心肺蘇生法等の教職員研修、歯科医と協働した歯科疾患特別健診など、バランスのとれた保健活動に取り組んでいる。</p>
中川	西特支援学校	264	42	<p>児童生徒を対象に、給食後の歯みがき指導を通して、実生活でも「食べたらみがく」習慣づけに継続して取り組んでいる。</p> <p>また、保護者にも協力いただき災害時の帰宅訓練を実施したり、養護教諭が中心となって熱中症の対応について職員研修を実施したりと学校安全についても熱心に取り組んでいる。</p>

別表2 名古屋市学校保健・安全活動優良校 特別優良校（5年連続で優良校受賞の学校）

区	学校名	児童・生徒数 (人)	学級数 (学級)	審査において、特に高評価を得た内容
千種	春岡小学校	300	14	<p>学校医や外部講師と連携して、児童や保護者に向け充実した健康教育を継続的に実施した。また、避難訓練についても、自分の身を守るためにはどうするとよいかを自身で判断できるように、様々な場面を設定した訓練を継続的に実施し、児童にも教職員にも安全につながる行動を身につけさせている。</p>
西	枇杷島小学校	361	15	<p>「健康のために体を動かす工夫」をテーマに掲げ学校医・学校・PTAが連携して保健教育を実施している。</p> <p>特に、スクリーンタイムの増加が児童の体力・視力の低下につながっているという実態を解消しようと、児童の運動習慣確保のために、児童委員会活動や外部講師を活用し全校児童に外遊びを推奨した。</p>
中村	中村小学校	205	12	<p>学校として健康課題を把握し、家庭や学校医と協力して解決に取り組んでいる。とりわけ、「歯みがきチャレンジ」には家庭と協力して9年間継続して取り組んでいる。また、児童保健委員会ではICT機器を活用して、校内の危険な箇所について調べた結果をまとめたり、掲示物を作成したりしている。</p>
昭和	白金小学校	155	8	<p>子どもたちの健康増進のために、毎月「健康チェック」や「歯ピカ週間」を設定しての取組を10年以上継続して実施している。</p> <p>また、児童保健委員会では、「校内の安全」「熱中症予防」「心の健康」など、その年ごとにテーマを決め、動画を作成したり、児童集会で全校児童に発表したりしている。</p>
熱田	白鳥小学校	444	19	<p>学校医や家庭と連携して、歯科保健を中心とした保健教育を継続して実施している。児童保健委員会の活動に学校歯科医が関わり、全校児童の前で委員会の児童と共に、歯の健康に関する劇をしたり、インタビュー動画を作成して発表したりしている。</p> <p>また、食物アレルギーや救急法などの教職員対象の研修では、外部講師から学んだことを実際の場面を想定して実施している。</p>

緑	太子小学校	4 2 4	1 7	<p>毎学期行う身体測定前の保健指導では、低学年では排便指導やプライベートゾーンなどの性教育、高学年では教科の保健に関連したがん教育や医薬品の扱いなど、継続した保健教育を積み重ねている。</p> <p>また、児童保健委員会では、児童が校内でけがが多い場所の写真を撮影し、それをまとめたけが予防マップを作成して掲示したり、熱中症や睡眠といった健康課題について全校に発表したりしている。</p>
名東	引山小学校	2 0 8	1 1	<p>学校医（眼科）と連携を密にし、「近視予防」や「アデノウイルス感染症への対応」など、常に今日的な課題について、たより等を通じて保護者へ情報提供したり、子どもへ指導を行ったりした。</p> <p>また、校内の研修では、水泳指導時の災害発生を想定し、ロールプレイで心肺蘇生や溺れた児童の引き上げなど、毎年内容を工夫して行った。</p>
天白	相生小学校	2 7 5	1 4	<p>地域、PTA、学校とが連携して、児童の安全指導に取り組んでいる。地域が登下校の見守りをしてくれたり、水泳指導の際には、PTAがプールサイドで見守り活動をしてくれたりしている。</p> <p>また、毎年、学校医が対象学年の児童に、「生活習慣病」「近視予防」といった専門領域に関する指導を行い、児童が理解を深めている。</p>
東	桜丘中学校	3 3 0	1 2	<p>生徒の委員会活動において、熱中症や食中毒、けが、感染症の予防について標語コンクールやポスターの作成等の主体的な活動を通して、全校に予防の啓発を行っている。</p> <p>加えて、心肺蘇生法等の教職員研修、歯科医と協働した歯科疾患特別健診など、バランスのとれた保健活動に取り組んでいる。</p>